

文部科学省検定済教科書

中学校技術・家庭科用

|  |  |
| --- | --- |
| 9 | 技術 |
| 開隆堂 | 009-72 |

新しい教科書の詳細は

ウェブページからご確認いただけます



この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って、令和７年度中学校教科書の内容解説資料として、配布を許可された資料です。

**令和７年度 中学校 技術分野 内容解説資料**

**検討の観点と内容の特色**

**１．教育基本法（２条）との関連**

※ 学習指導要領のABCDを「内容」と呼んでいます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **検討の観点** | **内容の特色** | **具体例** |
| **第１号**  幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。 | ●幅広い知識と教養の基盤となる、技術分野の**基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得**できるようにするとともに、生活の中の真理を追究できるようになるために、**科学的な根拠**をもとに、技術を理解・習得できるようにしている。 | ・全般にわたって |
| **第２号**  個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。 | ●「自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動する」**問題解決的学習を通して**、創造性や自主性及び自立性を養うことができるようにしている。  ●技術に関する職業の理解を通して、**職業観・勤労観**を育み、勤労を重んずる態度を養えるようにしている。 | ・p.16-17、50-73、128-147、188-201、252-263、266-275、288-294  ・p.⑤-1、104-105、156-157、210-211、253、267、284-285 |
| **第３号**  正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。 | ●家族や友人、地域の人たちとの触れ合いやかかわりを通して、感謝の気持ち、自分や他者の尊重、男女の平等、家庭や地域への協力などの**態度が育める**ようにしている。  ●**技術の評価・活用**を通して、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにしている。 | ・p.16、21、23、50-59、234-235、290-291など全般にわたって  ・p.24-25、100-101、152-153、206-207、280-281、288-289、⑨-⑩ |
| **第４号**  生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。 | ●技術と**社会・環境とのかかわり**の理解を通して、生命や自然への敬意、**環境保全**に寄与する態度、他者や自然と**共生**する態度を養えるようにしている。 | ・p.4、9、29、75、115、119、123、127、142、149、152、157、165、179、203、206、277、⑨ |
| **第５号**  伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。 | ●日本の**伝統的な技術**を知り、先人の知恵や技能が日本の文化を支え、発展させてきたことの理解を通して、日本の伝統と文化のすばらしさを理解し、自らの生活の中で継承・発展できるようにしている。 | ・p.26、31、32、48、110、134、292 |

**２．学習指導要領との関連 　 【目標との関連】**

**技術分野の目標（中学校学習指導要領解説　技術・家庭編より）**

　技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1） 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。

（2） 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。

（3） よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **検討の観点** | **内容の特色** | **具体例** |
| 技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成する。 | ●**実践的・体験的な学習活動**を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を見いだし、課題を設定して解決を図る力を身につけることができるように、よく工夫されている。 | ・p.74-75、148-149、202-203、276-277など全般にわたって |
| （1）生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。 | ●**各内容で共通**して、社会における技術に気づき、基礎的・基本的な知識および技術の習得を通して、**社会や環境と技術とのかかわり**について理解を深められるように工夫されている。  ●ガイダンスのページで技術の**見方・考え方**を取り上げ、各内容でそれを深めるようになっている。  ●各題材とも、実験などを通して**科学的な視点を育てる**配慮が十分にされている。 | ・全般にわたって  ・p.12-13、27、29、99、107、109、151、159、161、205、213、215、279  ・p.31、175、220、244他随所の「学習課題」にて |
| （2）生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。 | ●各学習項目では、**学習課題**を設けて生徒に問題意識をもたせ、**CHECK**でふり返ることで、自ら解決しようとする能力を養うように組織されている。  ●実習を行う際には、**科学的な原理・法則**などを踏まえて計画・設計し、身体的な技能などを用いて**具体的なものが創造できる**ようになっている。 | ・全般  ・p.50-73、128-147、188-201、252-263、266-275、288-294 |
| （3）よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。 | ●各内容の最後では、**社会や環境と技術とのかかわり**についての理解に基づき、**技術の在り方や活用のしかた**を客観的に判断・評価し、主体的に活用しようとする態度が育めるようになっている。 | ・p.100-101、152-153、206-207、280-281 |

**３．学習指導上の効果や編成**

| **検討の観点** | **内容の特色** | **具体例** |
| --- | --- | --- |
| 生徒の主体的・対話的で深い学びにつながる工夫がなされているか。 | ●各小項目の冒頭に設けられた「学習課題」を通して**生徒が授業へ積極的に取り組む**ように配慮している（主体的な学び）。また、適所に配置している「実験」や「やってみよう」などの活動を通して、**他者との関わり合いをもちながら**、技術の理解を深めることができる。さらに各小項目の最後に設けられた「CHECK」によって、**自己の学びを調整**し深い学びになるよう工夫している。  ●実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を見出し、**課題を設定して解決を図る力**を身につけることができるように工夫されている。 | ・全般  ・p.50-73、128-147、188-201、252-263、266-275、288-294 |
| 技術の見方・考え方をはたらかせる工夫がなされているか。 | ●ガイダンスのページで技術の**見方・考え方**を取り上げ、各内容でそれを深めるようになっている。  ●各内容で、既存の技術を、**技術の見方・考え方で読み解く**活動が**ワークシート**形式でできるようになっている。 | ・p.12-13、27、29、99、107、109、151、159、161、205、213、215、279  ・p.48-49、126-127、186-187、246-247 |
| 各項目に配当する授業時数及び各項目の履修学年への対応がなされているか。 | ●各内容の範囲は、学習指導要領に適合しており、生徒の生活経験に十分配慮し、授業時数などの学校事情や生徒の実態にも弾力的に対応できるように工夫されている。  ●各内容の系統性は、基礎・基本の習得から応用・発展的な学習へと系統的に展開されており、適切である。  ●「技術分野の学習の流れ」のページで技術の学び方が分かり、各内容のとびらでは学習する内容の｢学習の流れ」が分かるようになっている。また、適所に「問題解決」や「進め方」が俯瞰できるページがあり、学習の見通しがつけやすい。 | ・全般にわたって  ・全般にわたって  ・p.14-15、27、50-51、107、128-129、159、188-189、213、252、266、286-287 |
| 段階的な題材の配列がされ、学年の順序性は適切で工夫されているか。 | ●生徒の生活経験や発達段階及び授業時数などを十分考慮して範囲や程度が定められており、各内容の系統性も極めて適切である。  ●実習例は、基本となる実習から参考・応用的なものまで、いずれも生徒が関心と意欲をもって取り組めるような多様な例が扱われていて適切である。 | ・全般にわたって  ・p.50-73、128-147、188-201、252-263、266-275、288-294 |
| 内容の分量は適切であるか。 | ●内容は全体として系統的・発展的に組織されており、分量や配分は、授業時数や多様な指導計画などに適応できるように考慮してまとめてある。  ●本文は、特定の事項・事象・分野などにかたよることなく、全体として調和がとれている。 | ・全般にわたって  ・全般にわたって |
| 題材に魅力があり、多様な扱いができるか。 | ●各内容で具体的な製品からしくみなどを考えるようになっており、興味を持って学習できるよう工夫されている。  ●各内容の実習例では複数の題材を示しており、地域や学校事情等に適合した使い方ができる。 | ・p.⑤-1、8-13、16-17、26-29、99-101、106-109、151-153、158-161、171-173、205-207、212-215、279-281  ・p.50-73、128-147、188-201、252-263、266-275、288-294 |
| 題材の系統性は適切であるか。 | ●生徒の生活経験や発達段階及び授業時数などを十分考慮して範囲や程度が定められており、各内容の**系統性**も適切である。  ●各内容とも「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」の順で**系統的・発展的**に組織されている。 | ・全般にわたって  ・全般にわたって |
| 言語活動が充実するような工夫がなされているか。 | ●実習例における**設計や計画**などは、項目ごとにまとめながら文章によって表現できるようになっている。  ●各中項目のまとめとして、**ワークシート**によって調べたことや考えたことを文章でまとめる活動を設けている。 | ・p53、55、57、130、189、255、269他  ・p.48-49、74-75、126-127、148-149、186-187、202-203、246-247、276-277 |
| 図表・写真・イラスト等は学習の内容に関連して適切に用いられているか。 | ●各内容は、本文、図・イラスト・写真など、いずれも正確で、分かりやすく丁寧に記述されている。  ●写真や図版は分かりやすく、必要な箇所では、生徒が自分で作業をしているように見えるアングルで撮影した写真が使用されているなど、**理解を促す**ための工夫がなされている。 | ・全般にわたって  ・p.77 他 |
| 各種マークやキャラクターは学習に効果があるように用いられているか。 | ●必要な箇所にマークを示すことで、生徒が主体的かつ効果的に学習を進めることができるように工夫されている。  ●キャラクターは**多様性にも配慮**され、生徒が関心・意欲を持って学習を進めるのに効果的である。 | ・全般にわたって |
| 現代的な話題や課題などを取り上げて、生徒が関心を持って学習に取り組めるような工夫がなされているか。 | ●各内容の出口では、**これからの技術**について考えさせられるような話題が取り上げられており、将来的にも技術に関心や課題意識を持てるように工夫されている。 | ・p.100-101、152-153、206-207、280-281 |
| 発展的に学習する内容の工夫がなされているか。 | ●生徒の意欲や興味・関心に応えられるように、**「発展」マーク**を付し、本文と関連づけて無理なく配置されている。 | ・p.171 |
| 問題解決的な学習は、どのように扱われているか。 | ●各内容は、「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」の順で構成され、各段階とも生徒の興味・関心・意欲を高めながら、**問題解決的な学習**が無理なく展開でき、系統的な学習が進められるように工夫されている。これによって主体的に学ぶ力、創意工夫する力を養い、かつ家庭生活や社会生活で応用・実践していく基礎的・基本的な知識と技術が習得できるように配慮されている。  ●出口では、さまざまな技術を組み合わせた、**統合的な実習**を取り上げており、社会の問題に技術で対応するための考え方を深められるように工夫されている。 | ・全般にわたって  ・p.288-294 |
| カリキュラム・マネジメントにつながる工夫がなされているか。 | ●**小学校や他教科とのつながり**を各内容のとびらページにて示している。また、文中で関連がある箇所にはマークが示されており、**学年・教科横断的なカリキュラム**が立てやすいよう工夫されている。 | ・p.27、107、159、213、252 他 |
| QRマークの記載によって、学習に効果的なコンテンツの提供がなされているか。 | ●各内容の適切な箇所にQRマークを記載することによって、**個別最適な学び**が実現できるように工夫されている。  ●**すべての学習課題に学習コンテンツが収録**されており、学習課題を理解し、解答できるように工夫されている。さらに、各内容の出口の学習課題では、小項目全体を解説しており、**技術の評価・活用**を適切に理解できるよう配慮されている。 | ・全般にわたって |

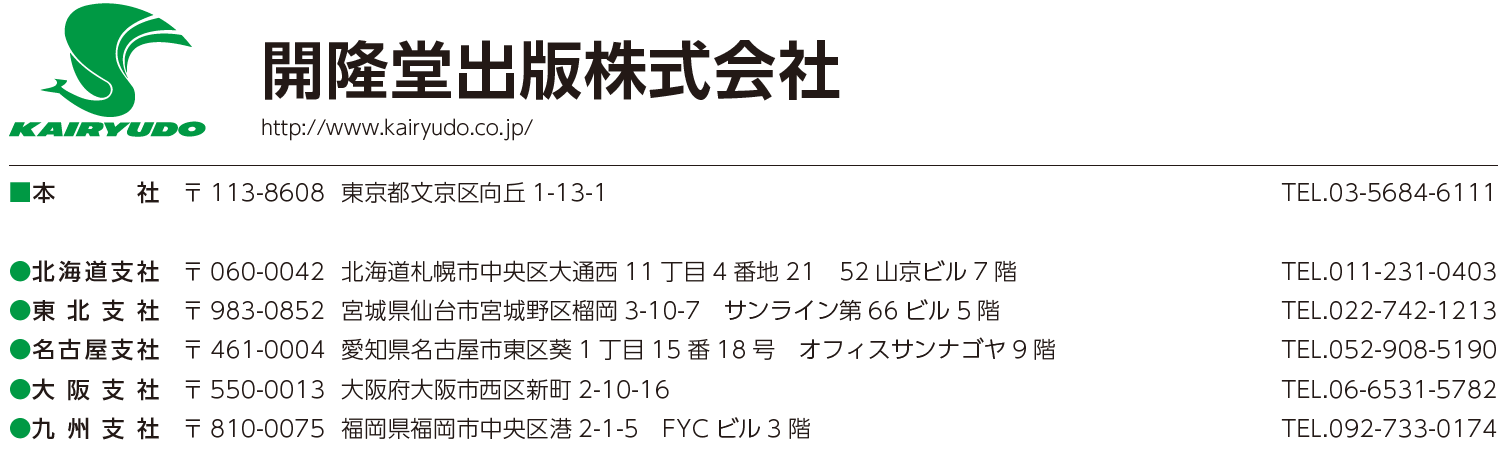
**４．配慮事項**

| **検討の観点** | **内容の特色** | **具体例** |
| --- | --- | --- |
| 個別最適な学びや協働的な学びを達成するための配慮がなされているか。 | ●各内容の適切な箇所にQRマークを記載することによって、**個別最適な学び**が実現できるように配慮されている。  ●実験や学習課題などで、協力し、結果を話し合って検証するような協働的な活動ができるように配慮されている。 | ・全般にわたって  ・p.31、175、220、244他随所の「学習課題」にて |
| 特別の教科　道徳との連携についての配慮がなされているか。 | ●随所に**地域や伝統文化**に関する話題を取り上げ、地域や伝統文化を大切にする気持ちを育むよう配慮されている。  ●技術に関する職業の理解を通して、**職業観・勤労観**を育み、勤労を重んずる態度を養えるように配慮されている。 | ・p.6、２6、164、206など全般にわたって  ・p.⑤-1、104-105、156-157、210-211、253、267、284-285 |
| 小学校や他教科との連携についての配慮がなされているか。 | ●**小学校や他教科とのつながり**を各内容のとびらページにて示している。また、文中で関連がある箇所にはマークが示されており、**学年・教科横断的なカリキュラム**が立てやすいように配慮されている。 | ・p.27、107、159、213、252 他 |
| 地域性への配慮がなされているか。 | ●生徒の目が地域に向くように、**地域の技術**について取り上げた写真や話題などを豊富に使用している。 | ・p.6、２6、164、206など全般にわたって |
| 作業に際して安全への配慮がなされているか。 | ●安全教育は総合的な取り扱いに加え、個々の学習場面と関連づけて随所にマークを使って取り上げてあり、実践的で効果的である。 | ・p.17、18-20、36、87、80、82、83、85、89、91、93、94、96、97、112、168、177など |
| 防災教育への配慮がなされているか。 | ●防災に関する技術について、マークを使って取り上げ、具体的に防災意識を高めることができる。 | ・p.157、194、259、262、⑥-⑩ |
| 環境・共生への配慮がなされているか。 | ●**環境・共生**に関する内容はガイダンスをはじめ、個々の学習場面や各内容の最後で取り扱い、学習活動や生活の中で環境や共生を大切にする実践的態度が身につくように配慮されている。 | ・全般にわたって |
| 日本の伝統的な文化についての配慮がなされているか。 | ●随所に**地域や伝統文化**に関する話題を取り上げ、地域や伝統文化を大切にする気持ちを育むよう配慮されている。 | ・p.6、２6、164、206など全般にわたって |
| キャリア教育についての配慮がなされているか。 | ●技術に関する職業の理解を通して、**職業観・勤労観**を育み、勤労を重んずる態度を養えるように配慮されている。 | ・p.⑤-1、104-105、156-157、210-211、253、267、284-285 |
| 英語教育への配慮がなされているか。 | ●情報の内容では、外来語や略語について本質的に理解できるよう、**英語の綴りが併記**されている。 | ・p.217、219、220、222、224、226、227、228、229など |
| プログラミング教育への配慮がなされているか。 | ●プログラミングに対する本質的な理解を図るための基礎・基本が6ページ、プログラミングによる問題解決のページが22ページあり、授業時数と充実とのバランスがとれている。  ●実習例は**Scratchなどのブロック型言語**を中心にして問題解決を行いやすいように配慮している。また、一部の実習例と巻末資料にテキスト型の言語の例を取り上げ、生徒の実情や系統性を考慮できるようになっている。 | ・p.240-245、252-263、266-275  ・p.259、298 |
| 情報モラルについて生徒指導と関連できるように配慮されているか。 | ●中学生の所持率が高いスマートフォンについて、基本的なルールやマナーをガイダンスでおさえられるように配慮されている。  ●ガイダンスで、**デジタル・シティズンシップ**について触れ、情報の技術の学習内容でセキュリティやモラルの知識を深めることで、その資質を高められるように配慮されている。 | ・ｐ.20-23  ・p.23、230-239 |
| 知的財産権についての配慮がなされているか。 | ●知的財産権については、「情報の技術」の内容において、具体例をまじえてわかりやすくまとめられている。また、権利者の保護だけではなく、**活用を促し社会の発展に寄与する**という考え方まで理解できるように配慮されている。 | ・p.236-239 |
| 急速に発展しているAIについて、適切に扱えるよう配慮がなされているか。 | ●情報の技術の実習例において、**AIを活用**するものが数点取り上げられている。  ●**生成AI**について、簡単なしくみやAIが作成した文章を紹介するとともに、これからの活用方法について問題提起することで、生徒が自ら関わり方を考えられるように配慮されている。 | ・p.260、275  ・ｐ．２８０ |
| カラーユニバーサルデザインに関する配慮がなされているか。 | ●色覚特性（**カラーユニバーサルデザイン**）に配慮されており、専門家による校閲が行われている。 | ・全般にわたって |
| 特別支援の観点に配慮がなされているか。 | ●文章は、特別支援教育の観点から、単語が途中で改行されないようになっており、単語として認識しやすくなっている。  ●可読性の高いユニバーサルデザインフォントを全面的に使用しており、文字が読みやすいように配慮されている。 | ・全般にわたって  ・全般にわたって |
| COVID-19（コロナ2019）に関する社会の変化について配慮がなされているか。 | ●COVID-19（コロナ２０１９）によって、感染を避けながらコミュニケーションやサービスができるように、さまざまな技術があったことに気づけるように配慮されている。 | ・p.２９５ |
| 技術分野の正規教員の不足や教員の働き方改革など、教員の負担軽減に向けて配慮がなされているか。 | ●教科書全体を通して、学習指導要領の内容を生徒が無理なく学習できる分量になっており、構成や図版の工夫によりどの教員でも指導しやすいよう配慮されている。  ●各内容は「基本→問題解決→社会へ」という基本構成になっている。また、各ページは「学習の目標、学習課題→学習内容（本文）→ＣＨＥＣＫ（ふり返り）」という流れで構成されている。そのため、どの内容、どのページでも同じように指導できるようになっている。  ●学習指導書やデジタル教科書、技家ノートなどの教材を発行予定で、いずれも授業を進めやすく、また深められるように工夫されており、授業準備や評価などの負担を軽減することが期待できる。 | ・全般にわたって |

**５．造本や体裁**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **検討の観点** | **内容の特色** | **具体例** |
| 印刷は鮮明で見やすいものであるか。 | ●全ページカラー印刷で美しく印刷されている。  ●用紙は写真や色彩の再現がよいものが採用されている。 | ・全般にわたって  ・全般にわたって |
| 製本は堅牢で使いやすいものであるか。 | ●用紙は薄くて丈夫なうえに、軽量化された用紙が使用されており、生徒の負担にも配慮されている。  ●製本は強固に接着がされており堅牢で、長期の使用に耐えるものとなっている。 | ・全般にわたって  ・全般にわたって |
| 文字の書体や大きさは、生徒の発達段階を考慮したものになっているか。 | ●可読性の高いユニバーサルデザインフォントを使用していて読みやすく、内容に応じて適切な大きさが使われており、生徒の発達段階を配慮したものとなっている。 | ・全般にわたって |
| 文章表現は適切であるか。表現の工夫はなされているか。 | ●各内容とも、基礎的・基本的な事項が習得できるように、要点を押さえて系統的かつ詳しく丁寧に記述されている。  ●重要語句は太字（ゴシック体）にして、表記のめりはりをつけている。 | ・全般にわたって  ・全般にわたって |
| 環境に配慮されているか。 | ●用紙は、環境・資源に配慮した用紙が採用されている。  ●印刷インキは環境に配慮した、植物油インキが採用されている。 | ・全般にわたって  ・全般にわたって |
| 表紙は魅力的なものであるか。 | ●表紙は、「技術分野」の学習内容を想起させながら、「テクノロジーに希望をのせて」というタイトルに合った夢のあるイラストになっている。生徒の関心・意欲を喚起することもでき、数年間にわたって使用するのにふさわしい。 | ・表紙 |
| レイアウトは見やすく、学習しやすい工夫がなされているか。 | ●レイアウトは、見開きを有効に活用しており、本文及び参考などの資料との区分も明確である。  ●各学習項目は基本的に見開き単位でまとめられている。  ●奇数ページ右上には爪見出しが設けられ、ページが開きやすい。また、爪見出しに置かれている資料写真が生徒の興味・関心を引き出すように工夫されている。  ●ページの下部に「豆知識」が設けられており、生徒が興味・関心をもちながら知識を習得できる。 | ・p.③-④、14-15、18-19、46-47、112-113、132-135、286-287、⑥-⑧、⑨-⑩ 他  ・全般にわたって  ・全般にわたって  ・全般にわたって |

BD



・ QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

0852